

岡歯会報



HEADLINE:

巻頭言

「BCP」

一般社団法人 岡山県歯科医師会 理事 北山 仁 <p1>

県歯報告

令和6年能登半島地震災害歯科支援チーム派遣報告会 <p2>

理事会ダイジェスト

<p5>

おかやま新発見 紹介します！私の地区のとおき♡

御津歯科医師会

<p22>

玉島歯科医師会

<p23>

2024
5
vol.928



一般社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 「BCP」(Business Continuity Planning)	
…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 理事 北山 仁	1
県歯報告 令和6年能登半島地震災害歯科支援チーム派遣報告会	2
能登半島地震 復興義援金報告	4
理事会ダイジェスト	5
ホームページインデックス	10
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (237)	12
4月の歯科界トピックス	13
社会保険部 第8回 社会保険部検討委員会報告	14
学術部 第148回岡山県歯科医師会学術集談会	15
医療管理部 令和6年 医療管理部新入会員セミナー	16
第4回 DHベーシックコース	17
医療管理ニュース Vol.91	
6月開始!! 給与支払い時の定額減税額控除をお忘れなく	18
女性活動支援部 「舌は健康のバロメーター」ー歯科医院で行うMFTと舌はがしー	19
厚生部 令和6年度 レクリエーション大会のご案内	
「岡山フィルハーモニック管弦楽団 弦楽四重奏&美食の宴inルネスホール」	20
令和6年度 レクリエーション大会報告「楽しい茶会」	21
おかやま新発見 紹介します! 私の地区のとおき♡ 御津歯科医師会	22
玉島歯科医師会	23
地区歯科医師会だより 倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会	
第24回 介護保険セミナー	24
吉備歯科医師会 親睦旅行	25
医療法人設立認可申請書の提出期限及び事前相談について	26
～広報理事のひとり言～	27
リレー随筆 「所 感」 磯島 修 (御津歯科医師会)	28
歯科国保のべえじVol.20 後期高齢者組合員の皆様へ 所得割賦課額の賦課方法が変更になります!	28
学院のべえじ 職員会議	29
新入会員紹介	30
岡山県歯科医師会 事務局新職員の紹介	31
訃報	32
会員異動	32
5月の収納金	33
3月 会の動き	33
5月・6月 本会の予定	34
5月・6月 地区歯科医師会の予定	35
こちら編集室	36

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙作品 「棚田と天の川」 (新潟県十日町市星峠) 岡山市歯科医師会 塩津 比佐夫 先生

新潟県十日町市松代に星峠と言う棚田があります。
5月の田植え時期になると水鏡になった棚田に映る天の川を撮ろうと、多くのカメラマンが全国から集まって来ます。
数年前から5月の新月期には星峠に通っていますが、2022年のGWに地元放送局(TBS系列のBSN新潟放送)の関係者と親しくなり、この画像を「まつだい棚田ストーリー ～耕して天に至る～」と言う番組の中で使ってもらいました。



「 B C P 」 (Business Continuity Planning)

一般社団法人 岡山県歯科医師会

理事 北 山 仁

関東大震災から100年が経ち、ボランティア元年と言われる阪神・淡路大震災（M7.3）から29年、東日本大震災（M9.0）では未だに多くの方が避難生活を余儀なくされています。また、熊本城の損壊も記憶に新しい熊本地震（M7.3）、そして今年の能登半島地震（M7.6）においては日歯会員にも甚大な被害があり、石川県では診療所・自宅の全壊7件、大規模含む半壊20件、一部損壊118件と多くの被害報告がありました。被災された方々にお見舞いを申し上げますと共に一日も早い復興をお祈り致します。日歯では早急に対策本部を設置、被災情報の収集・関係機関の調整と共に、会員の被害状況と安否確認・歯科保健活動の現状・支援物資の確認を行いJDATの派遣を行っています。県歯でも要請を受けて支援チームを結成し、現地に派遣しました。活動された有志の方々には感謝の念に堪えません。

大規模災害時の支援には身の周りを守る「自助」、地域や周囲の人達が協力して助ける「共助」、公的機関による災害弔意金や行政・自衛隊・警察等による「公助」があります。このような災害時、組織、団体の緊急事態に際し損害を最小限に抑え、事業を継続し早期に復旧を図ることは非常に重要で、平時より「自助」である事業継続計画を策定しておく必要があります。この事業継続計画の事を「BCP」といい、東日本大震災を契機に注目されるようになりました。行政もBCP策定を強く推奨していますが、内閣府の調べでは、策定済の企業は46%、検討中は12%とまだまだ広がっていないのが現状です。

本会でも大規模災害が発生した際の事業継続、会員及び職員とその家族の安否、被害状況の確認、学院学生の帰宅困難者に対する支援、また検視等、社会的使命を果たすべく昨年よりBCP策定の委員会を立ち上げ、災害時の通信網の整備、被害状況の確認方法、生活用品や必要物資の選定、電源確保等の準備を進めています。

いつ起こるか分からない災害、診療所においても医療機関の機能維持、自身の周りを守る「自助」を意識して、被災時に備えてはいかがでしょうか。地震、津波と共に大雨や台風、梅雨に向かうこの時期、洪水・土砂災害ハザードマップを手元に危険箇所、避難場所・ルートの確認等、身近な所から災害に備えていただきたいと思います。

また相互扶助による「共助」として今後とも能登半島地震復興へ息の長いご支援をお願い申し上げます。

令和6年能登半島地震災害歯科支援チーム派遣報告会

令和6年4月4日(木)午後8時より、県歯会館2階もも丸ホールにて標記報告会がWeb併催のハイブリッド方式で開催され、100名を超える方にご聴講いただきました。

〈挨拶〉岡山県歯科医師会 西岡宏樹 会長

能登半島地震から3か月が過ぎましたが、未だに8,000人を超える方が避難生活を余儀なくされております。1月にJDATの編成に当たり有志を募りましたところ、歯科医師会から15名、歯科衛生士会から5名の方に手を挙げていただき、5チーム編成することができました。改めまして、皆様の自己犠牲を厭わぬ高き志に敬意を表しますとともに、心より感謝を申し上げます。歯科衛生士会会員、歯科医師会会員が同じ方向を向き、思いを一つにして対応できたことに充足感を覚えた次第です。本日の研修会が、今後の不測の有事に向けた体制、整備の更なる充実に繋がりますよう心より祈念申し上げご挨拶いたします。



〈挨拶〉岡山県衛生士会 久本千佳 会長

元旦早々起きましたとても大きな災害が、日を追うごとに被災の状況が明らかになり、胸を痛めるだけで何もできない自分がとても歯がゆく思っておりました。そんなときに歯科医師会から一緒にというお話をいただきまして本当にありがたかったです。そして今日の報告会は大事な記録としてこれから繋げていかなければならないと思っています。忘れてしまう防災になってはいけないと思いますので、この報告会を基に、ご自分の中で忘れないものとして、残しておいていただきたいと思います。



〈経過報告〉南哲之介 専務理事

令和6年1月1日(月) 発災 16時10分頃 マグニチュード7.6 最大震度7

日歯「令和6年能登半島地震災害対策本部（仮称）」設置

1月5日(金) 岡山県医師会より 災害医療チーム(JMAT)派遣協力依頼

1月13日(土) 日本歯科医師会 災害歯科支援チーム(JDAT)登録要請

1月15日(月) 災害歯科支援チームへの登録についてお知らせ(19地区会長へ)

1月18日(木) 災害歯科支援チームへの登録の依頼(県歯会員と衛生士会へ)

1月19日(金) 日本歯科医師会 災害歯科支援チームへ会員4名を登録

1月23日(火) 岡山県歯科衛生士会より災害歯科支援チームへ5名の登録を頂く

1月26日(金) 日本歯科医師会 災害歯科支援チームへ再登録

3チーム分(各歯科医師3名、歯科衛生士1名)

1月29日(月) 日本歯科医師会 災害歯科支援チームへ再登録

4 チーム目（歯科医師 3 名，歯科衛生士 1 名）

1 月 29 日(月) 日歯より能登半島地震への災害歯科支援チーム派遣要請

チーム 1：2 / 10(土)～2 / 14(水) チーム 2：2 / 14(水)～2 / 18(日)

2 月 3 日(土) 日本歯科医師会 災害歯科支援チームへ再登録

5 チーム目（歯科医師 3 名，歯科衛生士 1 名）

2 月 5 日(月) 日歯より能登半島地震への災害歯科支援チーム派遣要請

チーム 3：2 / 18(日)～2 / 22(木)

2 月 5 日(月) 日歯災害歯科支援チーム派遣打合会を開催

登録 5 チーム（各 歯科医師 3 名，歯科衛生士 1 名）

2 月 6 日(火) 日本歯科医師会より災害歯科支援チーム派遣の日程変更等の依頼

チーム 1：日程短縮 チーム 2：派遣取止 チーム 3：派遣保留

2 月 10 日(土) 災害歯科支援チーム派遣 2 / 10(土)～2 / 13(火)

2 月 29 日(木) 日歯より災害歯科支援チーム 3 月 10 日(日)付で派遣終了の通知

3 月 10 日(日) 日本歯科医師会 災害歯科支援チーム派遣終了

経過報告後，派遣チームのメンバー（水川正弘先生，南本茂樹先生，亀山達弘先生，飯田美知代氏）が紹介され，水川先生と飯田氏によって派遣にあたっての活動報告が行われました。



〈派遣報告〉水川正弘 先生

「私達の活動はこの 4 日間で決して終わったわけではなく，このようなご報告をさせていただく機会をいただき，皆様にお聞きいただくことによって，いつどこで何が起こっても，歯科医師として歯科衛生士として支援をいつでも誰でも行えるように，準備をしておくことが大切だと思います。そのために今回の私どもの支援が，一つの参考になればと思っておりますので，ぜひ参考にお聞きいただければありがたいです」と述べられ，スライドを用



いて，石川県歯科医師会での打ち合わせに始まり，各避難所（県立輪島高校，山上石油，藤池集会所，尾根山会館，輪島市立鳳至小学校，鳳至公民館）での活動内容，報告書の大切さ等の活動報告がなされ「今，石川県でも，桜が満開に近いのではないかと思います。どんな災害があっても，季節はやはり季節通りに移り変わっていきます。しかしまだまだ支援復興は進んでいないと思います。皆さんのこれから息の長い支援が必要だと思いますので，今日のことがいづらか参考になって，ご支援ご準備いただけ

ればありがたいです」と締めくくられました。

〈派遣報告〉岡山県歯科衛生士会 飯田美知代 氏

「この度は、災害、能登半島地震への災害派遣ということで、大変貴重な機会を与えていただきましたこと、心より感謝申し上げます」と述べられ、避難所に置かれていた口腔ケア用品の確認と補充。避難所での口腔ケア用品の使用方法について記載したPOPを作成。避難所においての口腔ケアに関するポスターの掲示。避難所でのお口の困りごとがないかの声かけ。避難所での口腔ケア用品の使用目的・方法についてスタッフへ説明。避難所における口腔ケア。さらに報告書の作成等について報告がなされ、最後に「私達JDATとしての活動の大きな目的はやはり災害関連死を防ぐところだったと思います。今回私が災害支援に行き口腔ケアをし、入れ歯の調整をすることでだけでも災害関連死を防ぐことに繋がるわけではないということを本当に改めて感じました。目をつぶると災害支援に行ってきた光景が目には浮かぶ状態です。そして災害に遭われた方たちが、笑顔で“ありがとう”って言ってくれたことが何よりも励みになりました」と締めくくられました。



南専務理事より改めて災害支援チームの4名が紹介され、お一方ずつ今回の派遣についての感想が述べられ、災害時の現地コーディネーターの重要性が再認識されました。

能登半島地震 復興義援金報告

令和6年1月1日(月)に発生した「能登半島地震」への復興支援の一環として、4月18日(木)に西岡会長他3名の役員により、復興義援金 4,460,920円を日本赤十字社岡山県支部に寄託いたしました。皆様のご厚情、ご協力に対し厚く御礼申し上げます。



日本赤十字社 岡山県支部 豊田和典事務局長

第35回理事会

令和6年3月21日(木)

会長挨拶（要旨）

今回の診療報酬改定は非常に複雑で理解が難しいものとなりました。更にマイナンバーや医療DXなど政府が推し進めたい事を優先的に盛り込まれており如何なものなのか。スタッフの賃金アップにおけるベースアップ評価で初再診料が医院によって差が出てくるとも懸念しております。早急に社保検討委員と理解を深め、会員の先生方にお伝えしたいと思います。

本日のトピックス

【本会】

- ・BCP（事業継続計画）について

下調べが終わりマニュアル作成段階へ。6月の代議員会で素案を提出予定。

費用はおよそ1,000万円弱

（南専務理事）

【社会保険部】

- ・診療報酬改定について

今回の改定内容は複雑で多岐に渡っている。会員の先生方にわかりやすく伝えるためにしっかりと講習会の準備を進めたい。

（後藤理事）

【医療管理部】

- ・医療管理部新入会員セミナーにおいて質問に挙がった歯科衛生士による浸潤麻酔について本会としては、現段階では積極的に勧めることはできないことを説明。今後も県下・他県での実施状況や動向について詳しく情報収集していく所存。

（本多理事）

取材を終えて

（広報部 委員 熊澤孝祐）

私も医療管理部新入会員セミナーに参加し、歯科衛生士の浸潤麻酔の質問について話されるのを聞いていました。今回理事会でしっかりと、質問された先生や他の会員の先生方にも伝えられるよう議論されていて、同じ新入会員としてありがたく感じました。会員の現状を理事会が把握し、検討していることを伝えていけるような記事を今後お届けできたらと思います。

理事雑感

（北山理事）

令和6年2月10日～13日、能登半島地震の被災地へ本会会員3名、衛生士会1名の有志4名が石川県輪島市に入り、過酷な状況の中、岡山JDATとして災害歯科支援活動を行いました。使命感に裏打ちされた行動力と覚悟を持ち、使命を果たし無事に帰岡された先生、歯科衛生士の方には尊敬の念を禁じ得ません。また自己犠牲を厭わず支援チームに登録していただいた先生方には感謝の言葉しかありません。

現場ではJDATのチーム登録、情報の共有、引継ぎによる被災地・避難所の状況把握、不足の支援物資の供給、口腔衛生活動、個別歯科相談が行われ、避難所では食品の偏りによるリスク、高齢者では義歯関係の相談が多く聞かれたようです。4月4日には「能登半島地震災害歯科支援チーム派遣報告会」の開催が予定されています。報告会では被災地・避難所の状況、避難所での歯科保健活動、被災者のニーズ、派遣に際して見えてきた課題等、実際に支援活動

を行っていただいた先生方の生の声を聞かせていただき、これからの支援活動に生かしたいと思います。

第36回理事会

令和6年3月28日(木)

会長挨拶（要旨）

歯科医師数が過去40年で初めて減少に転じました。10万5千人、前年比マイナス0.2%ということで、今後も減っていくだろうと思います。坂道を転がりだしたら止まらないだろうと思われるので、今のうちにこの現状を真摯に受け止め、日歯には本腰を入れて対応に当たっていただきたいと思っております。

一方で、歯科衛生士国家試験の合格者数は7,346人で過去10年で最多となっています。歯科衛生士が不足していると言われる中であって、合格数は増加傾向にあり、明るい兆しと言えます。全国181校あり、1校当たり平均41人、今年の学院の入学人数です。来年こそは定員を満たしたいと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 本会のホームページは2年に1度のアップデートが半年後に迫っている。
情報管理部でどこに不具合があるのか等、しっかり把握検討して対応していきたい。

（南専務理事）

【社会保険部】

- ・ 改定講習会スライドの準備が大詰め。複雑な改定のため、260枚のスライドを駆使して会員の先生方に2時間程度を目安にわかりやすく講習予定。

（田頭常務理事）

【医療管理部】

- ・ 4月から変更となる労働条件通知書の改訂版をホームページにアップする。労務関連の資料を改訂しており、社労士のチェックも必要である。社労士の顧問契約・委託契約も前向きに検討していきたい。
- ・ DH復職支援事業におけるマッチングサイトの求人登録数が110件、求職者登録数が10件、サイトの閲覧数が月間200回超となっており、徐々に浸透してきている。今後は更に広報活動に注力したい。

（本多理事）

（野崎理事）

取材を終えて

（広報部 委員 粕山拓郎）

福祉共済会などの廃止に伴う、業務の引継ぎと新部門の設立、岡山県歯科医師会と岡山県歯科医師連盟との関係性など、岡山県歯科医師会機構図について議論されました。それぞれの部や委員会の業務内容や、いかに業務の効率化が進められるか等、活発な議論が行われました。初めて知ることも多く、大変勉強になるとともに会員の先生方に今後もしっかり伝えていけるよう努力したいと思います。

理事雑感

(後藤理事)

令和6年診療報酬改定に向けて社会保険部では講習会も含め様々な準備を行っております。その準備をしている中で感じるのは、今回の改定ほど改定内容が患者や医療機関の方向を向いていないことは過去にはなかったということです。その1例としてスタッフの賃金アップという国が行うべき施策が医療機関に押しつけられています。複雑な設定の「ベースアップ評価料」ですが、これは医療費として患者に請求することには本来なじまないものであり、この算定の有無により、初再診料が医療機関によって異なるという不信感を招きかねないと危惧しています。

ただ我々の保険診療が契約の上の成り立つものである以上、保険ルールからは逃げられません。会員の先生方には改定内容を少しでもわかりやすく伝達していきますのでご理解よろしくお願いいたします。

第37回理事会

令和6年4月4日(木)

会長挨拶 (要旨)

4月から新しい職員が3名入りました。各担当部署の役員は直接接して、目配り、心配り、気配りをしっかりしてください。新しい職員の「気持ち」を高揚させて伸ばしていくことが大事だと思います。

政府は権力闘争一色ですが、本当にどいつもこいつもという感じで、御身可愛さというか保身に汲々とする姿勢には情けないというか、辟易とします。

真相究明や改革をなおざりに、国民不在の権力闘争に明け暮れるようじゃ、民意が離れて当然だと思います。

本日のトピックス**【本会】**

- ・事務局の新職員3名および学院の新事務長（4月1日入職）に委嘱状を授与。
- ・「岡山県口腔保健支援センター」が開設された。この件に関して前向きに捉えていきたい。

(西岡会長)

- ・終身会員の増加傾向が加速しており、これに伴って将来、正会員の減少が避けられない。

共済の入院給付等、今後の検討が必要な時期となった。

(南専務理事)

【社会保険部】

- ・診療報酬改定講習会の準備をしている。「ベースアップ評価料」に関してはかなり難解である。

(後藤理事)

【医療管理部】

- ・「歯科助手資格認定講習会」のWeb配信に不備があったため、事務局より緊急の対応を行った。今後は不備のないよう努めたい。

(本多理事)

取材を終えて

(広報部 委員 蟲明 徹)

新年度を迎えて執行部の先生方もそれぞれの部署で「気持ち」新たに邁進されているように感じました。

理事雑感

(久門田理事)

令和3年度介護保険制度改正が行われたことに伴い、介護事業所におけるBCP(業務継続計画)の策定等が義務化されました。(令和6年3月31日までは経過措置期間)

BCP(業務継続計画)とは、自然災害・感染症等の不測の事態が発生した場合に備えるために、身体、生命の安全確保に加え、重要な事業を中断させない、また中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針・体制・手順を示した計画です。

いずれ歯科医院においてもBCP策定が求められるかもしれませんが、今回の能登半島地震においても多くの歯科医院が廃業してしまうことを考えると、積極的に考えて行きましょう。

第38回理事会

令和6年4月11日(木)

会長挨拶(要旨)

岡山県の障がい者歯科診療の充実をはかるため、いつまでにどこまで進めるかという具体的なスケジュールを岡山県、岡大、旭川荘、歯科医師会、歯科衛生士会で協議を行う予定にしている。今年度、県に採用された歯科医師とコンタクトを取りながら進めていく。

本日のトピックス**【本会】**

- ・4月末をもつての吉田次長退職に伴う事務分掌の確認。(南専務理事)

【社会保険検討委員会】

- ・ベースアップにかかわる診療報酬の部分の理解が難しいため、改定講習会に加えて、動画等の配信を予定している。(佐伯理事)

【医療管理部】

- ・顧問弁護士へのフリーアクセス

本会顧問弁護士である森脇弁護士との面会を行い、会員サービスの一環としてトラブル対応の弁護士事務所へ直接の相談が可能かどうかを協議した。メールでの相談を含め会員の利便性も考慮し、どのようなシステムを構築するか検討をはじめた。(石戸副会長、野崎理事)

取材を終えて

(広報部 委員 皆木祥伴)

本理事会は、協議事項は比較的少なく、開催時間も短めでした。しかしながら、報告される事業内容は、能登半島地震支援や、社保研修会関連、障がい者歯科事業など多岐にわたっていました。広報部としてできる限り理事会の取材内容を会員の先生方にお伝えできるよう努めていきます。

理事雑感

(佐伯理事)

新年度に入り、理事会で県庁などの各部署での人事異動や年度の予定の打ち合わせ等の報告を聞いていると、新たな気持ちになります。診療報酬改定の年は、例年ならこの時期は会員の先生方からの算定に関する質問の対応に追われているのですが、今年は6月施行とあり、2ヶ月猶予があるとなると感覚がいつもと違います。まだ先と気が緩んだり、伝達タイミングの取り方が微妙だったり自分自身が落ち着きませんが、現在検討委員の先生方と改定講習会の準備に最善を尽くしております。改定講習会にはぜひ出席していただき、その後感じたことや要望などを社会保険部までご意見下さい。会員益になるようしっかり改善していきたいと思えます。

第39回理事会

令和6年4月18日(木)

会長挨拶 (要旨)

本日、令和6年能登半島地震災害義援金446万円を日赤に寄託して参りました。ご協力いただいた先生方に、あらためて感謝を申し上げます。

その後に厚生局、県庁と指導の打合せ会議が行われました。あらためて厚生局岡山事務所とは、いい関係が続けられそうです。社保担当の先生方どうぞ宜しくお願い致します。

本日のトピックス**【公衆衛生部】**

- ・ 岡山大学病院糖尿病センターと打合せ 4月18日(木)

5月23日(木)に開催される糖尿病医療推進協議会の打合せで、医科歯科合同研修会の開催、歯科から医科紹介の際の情報提供書のフォーマットの提供、そして糖尿病手帳を利用した歯科との関連性の啓発方法を協議。

(黒木常務理事)

【社会保険部】

- ・ 中国四国厚生局岡山事務所との協議会 4月18日(木)

指導計画についての協議を実施、良好な関係を築けている。

(佐伯理事)

【医療管理部】

- ・ 医療管理部正・副委員長会 4月17日(水)

労務管理等の会員資料の改定を進めている。HIV歯科診療ネットワークの拡大、歯科衛生士支援事業の体制一本化、医院承継問題に関する協議。キャッシュレス決済について業者説明、情報管理部と協議。

(本多理事)

【学術部】

- ・ 学術部正・副委員長会 4月17日(水)

7月27日(土)診療報酬改定に伴い、岡山大学病院スペシャルニーズ歯科の江草教授を招いて小児口腔機能不全に関する講習会を開催予定。今後、テーマについては詰めていく必要がある。

- ・ 9月1日(日)もも丸ホールにて講義と院内での緊急処置をテーマとしたODAシミュレーションコースを

開催予定。

- ・ 9月26日(木)倉敷歯科医師会で救急蘇生実習を予定。
 - ・ 1月26日(日)岡山大学口腔機能解剖学分野の沢教授に依頼し、口腔解剖実習セミナーを開催予定。
- (清水常務理事)

取材を終えて

(広報部 委員 磯島大地)

理事会の最後に6月に診療報酬改定される内容から施設基準の届出や政府が主導となり進めている『歯科外来・在宅ベースアップ評価料』の説明があった。対象範囲や評価方法などの解釈は難解であったが、理事の先生の見解をお聞きし、とても勉強になりました。また、自院での導入についても前向きに熟考させていただきました。

理事雑感

(土肥理事)

昨夜、豊後水道を震源とした最大震度6弱の地震が発生しました。23時台に発生した地震で、自分だけでなく家族全員の携帯電話から緊急地震速報の警告音が流れ、ついに南海トラフ大地震かと怖い思いをしました。しばらく予断は許しませんが今回の地震は直接それとは関係はないようです。今年は元旦から能登半島で最大震度7の地震が発生し、今回は夜間。岡山県では幸い大きな被害は出ていませんが、あらためて予兆も無く、時を選ばない地震に対する災害対策の必要性を強く感じました。

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

①事務局

令和6年能登半島地震災害歯科支援チーム派遣報告会の開催について

②医療管理部

- ・ 医療管理ニュースVol.78(2023.2月号) 医院承継の準備はできていますか
- ・ 医療管理ニュースVol.79(2023.3月号) 36協定をご存じですか
- ・ 医療管理ニュースVol.80(2023.4月号) キャリアアップ助成金のご案内
- ・ 医療管理ニュースVol.81(2023.5月号) 正しく理解していますか？医療廃棄物の取扱いマニフェスト制度を知ろう！
- ・ 医療管理ニュースVol.82(2023.6月号) 歯科医療機器の廃棄物処理
- ・ 医療管理ニュースVol.83(2023.8月号) 採用面接で聞いてはいけない質問事項があります～人権に配慮した公正な採用選考ができていますか？～
- ・ 医療管理ニュースVol.84(2023.10月号) 最低賃金が932円に引き上げ

られました！

- ・医療管理ニュースVol.85(2023.11月号) スタッフ給与が増加している先生は必見！賃上げ促進税制について知ろう！
- ・医療管理ニュースVol.86(2023.12月号) スタッフ採用時の「試用期間」にご注意を
- ・医療管理ニュースVol.87(2024.1月号) 税制優遇制度「NISA(少額投資非課税制度)」をご活用ください
- ・医療管理ニュースVol.88(2024.2月号) スタッフから有給休暇を時間単位で取得したいと希望があった時の対応

③公衆衛生部

ブランチプロジェクト提出書類

④医療管理部

- ・【お詫びと動画の訂正】令和6年度歯科助手資格認定講習会
- ・令和6年4月から労働条件明示ルールが変わりました！

⑤公衆衛生部

日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士研修会及び第14回中国地方障害者歯科臨床研究会のご案内

⑥厚生部文化事業部会

備前焼窯元見学と土ひねり体験

⑦医療管理部

医療広告規制におけるウェブサイト等の事例解説書(第4版)

⑧スポーツ歯科サポート委員会

令和6年度スポーツデンティスト養成講習会について

⑨公衆衛生部

学校歯科保健に使えるDVD, パワーポイント教材を貸出します！

⑩社会保険部

- ・令和6年度診療報酬改定と賃上げについて～今考えていただきたいこと(歯科医療機関の場合)
- ・厚労省 評価料支援ツールについて
- ・歯科外来・在宅ベースアップ評価料届出のためのエクセルファイル
- ・歯科外来・在宅ベースアップ評価料届出のための記載方法, 記載例及び注意点

Monthly Dental News Review (237)

2024年

▶ 3月12日(火)

JDAT 11日から石川・富山・福井が活動

能登半島地震

日本災害歯科支援チーム(JDAT)の全国への派遣要請が10日で終了し、11日から石川県歯科医師会と富山県歯科医師会、福井県歯科医師会のJDATが活動することになっている。日本歯科医師会が7日に11日から17日の派遣予定について公表した。

11日から26チーム計74人(歯科医師44人、歯科衛生士28人、事務職2人)が出動する見込み。

なお、1月7日から3月17日までの派遣状況(予定含む)は280チーム計1062人(歯科医師658人、歯科衛生士347人、歯科技工士11人、事務職44人、その他2人)となっている。

▶ 4月3日(水)

厚労省 7月めどに一覧公表へ

歯科技工所の管理番号制度

届出を行った歯科技工所の一覧を都道府県ホームページ(HP)上に掲載する管理番号制度で、7月をめどに厚労省HP上に各都道府県HPへのリンクが掲載される。厚労省医政局歯科保健課の小椋正之課長が、3月29日に開かれた日本歯科医師会の連絡協議会で報告した。

厚労省は平成29年9月、衛生上有害なものとなる恐れがあるとして、無届の歯科技工所に補綴物等の作製を委託しないよう求める注意喚起の通知を発出。しかし、その後も無届の歯科技工所が存在するとの報告があり、歯科医療機関が届出の有無を的確に識別できるように管理番号の付与と公開を行うこととした。

HP掲載事項の例では、管理番号『都道府県名(番号)』+『保健所名(番号)』+『歯科技工所の番号』や、『届出歯科技工所名』、『所在地』などが示されている。

▶ 4月8日(月)

政治資金問題で 山田議員に戒告

自民党の清和政策研究会の政治資金パーティーを巡る問題で、党紀委員会による処分審査が行われ、日本歯科医師連盟顧問を務める山田宏参議院議員の戒告処分が決まった。山田議員はホームページ上で、処分を真摯に受け止め、国民に政治不信をもたらした点を謝罪。「今後二度とこのようなことのないよう適正に政治資金を管理し、信頼回復に努める」とコメントしている。

1月31日付では、「記載漏れとなっていた還付金は、平成30年から令和4年までの5年間で合計560万円」当該還付金の使途の多くが政治資金収支報告書に計上されている。「一部記載漏れの政党支部の支出21万871円については還付金と合わせて訂正する旨を記載していた。

なお、厚生労働委員会の筆頭理事は辞任しており、議員連盟等の活動は従来通り行っていくとのこと。

▶ 4月9日(火)

アルツハイマー病

歯の喪失が影響

「タウ」が蓄積 東歯大らが解明

歯の喪失がアルツハイマー病の原因たんぱく質のタウに影響を与えることが明らかになった。

東京歯科大学歯科放射線学講座の後藤多津子主任教授および松元秀樹助教、量子科学技術研究開発機構の樋口真人部長および瓦健研究員、鹿児島大学の後藤哲哉教授らの研究によるもの。

〈略〉

同研究は残存歯数と歯周病の評価およびアミロイドβ、タウの蓄積量を調べた65歳以上のアルツハイマー認知症患者（軽度認知障害を含む）患者および健康高齢者のうち、アミロイドβの蓄積が認められたアルツハイマー型認知症患者24人とアミロイドβが蓄積していない健康高齢者19人を対象に解析を行った。脳全体で残存歯数及び歯周病の重症度とタウおよびアミロイドβ蓄積量が相関を示す部位についてそれぞれの群を比較検討。その結果、アルツハイマー型認知症患者群において、脳幹部および前頭葉領域へのタウ蓄積は残存歯数と有意な負の相関を示した。

▶ 4月11日(木)

口腔保健支援センターへの歯科医療職配置は35都道府県

国が全都道府県への設置を目指している口腔保健支援センターに、令和4年度で歯科医療職を配置しているのは、35都道府県となっている。日本歯科医師会地域保健委員会の47都道府県歯科医師会を対象とした「令和5年度地域保健・産業保健・介護保険アンケート結果」概要によるもの。

同センターの業務内容（複数回答）では「情報収集・提供」は100%、「普及・啓発」97・2%、「関係機関・団体等との調整」94・4%、「口腔の健康に対する調査・研究」と「歯科口腔保健の推進に係る人材育成」88・9%、「歯科口腔保健施策の計画・立案・評価」と「定期的な歯科健（検）診受診の勧奨」83・3%、「相談窓口」72・2%などが高い。一方で、「障がい者（児）対応」は50・0%、「フッ化物応用の実施」は44・4%、「認知症の人への対応」は38・9%に留まっている。

4月の歯科界トピックス

- 4/12 市区町村の乳幼児歯科健診
1.6歳と3歳以外で27都道府県が実施
- 4/15 日歯「国策等に反映されるよう対応」
オーラルフレイル3学会声明
- 4/16 オーラルフレイル事業実施は36都道府県
日歯地域保健委員会調べ
- 4/17 都道府県歯 保険者協議会への参画は36
専門部会には15の参加に留まる
- 4/18 診療報酬改定疑義解釈第2弾

歯科関係は14問

- 4/19 口腔がんの死亡率英国でも増加傾向
英国医師会雑誌に掲載
- 4/22 日歯 次年度制度・予算を要望
国民歯科問題議員連盟総会において
- 4/23 「市民皆歯科健診」
岐阜県美濃加茂市 4月からスタート
- 4/24 抜歯後の歯の移動加速因子を特定
東京医科歯科大研究グループ

第8回 社会保険部検討委員会報告

令和6年3月2日(土) 16:00～

1. 報 告

- (1) 1月 新入会員 1名
- (2) 社会保険部小委員会 2月7日(水) 20:00
- (3) 岡山県国民健康保険運営協議会 2月8日(木) 14:00
- (4) 中国四国厚生局指導総括管理官と面会 2月8日(木) 17:30
- (5) 同窓会社保講習会
・ 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部 2月17日(土) 19:00
- (6) 支払基金 支部運営委員会 2月19日(月) 14:00
- (7) 第6回岡山県後発医薬品の安心使用のための協議会 2月19日(月) 15:00
- (8) 広島大学歯学部同窓会岡山県支部社保講習会 2月23日(金) 15:00
- (9) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 2月26日(月) 13:30
- (10) 令和6年2月保険医療関係機関連絡会議 2月29日(木) 14:00
- (11) 社保相談窓口報告
- (12) 地区伝達講習会報告
- (13) そ の 他

2. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ&A」について
- (3) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (4) 新入会員社保研修会について
- (5) そ の 他

～検討委員の独り言～

検討委員になって2期目を迎えています。1期目を振り返ってみると、前半は新型コロナウイルス対策、後半はオンライン資格確認システムの設置、運用と、この2つによく振り回されたなあと感じます。それもようやく落ち着いてきたところ、今度は次の改定が目前に迫ってきました。ベースアップ評価料、医療 DX の推進等、また課題が待ち構えています。会員の先生方にわかりやすく伝達できるよう気合を入れ直して頑張っていこうと思います。

小林 正人（吉備歯科医師会）

第148回岡山県歯科医師会学術集談会

令和6年3月10日(日)もも丸ホールにて、講師に内藤正裕先生（東京都開業）をお迎えし、「咬合を見直そう」と題して第148回岡山県歯科医師会学術集談会が開催された。会場参加は38名、ZoomでのWeb参加は116名だった。

講演の前半では咬合論の歴史的な流れについてお話いただいた。回転中心位を表現した“中心位”という言葉が全てを支配した時代があり、咬合における後方決定要素のごく一部を代行するものが理論と再現の主役を占め、前方決定要素との関係性を覆い隠し、咬合の表舞台の中央にあった。しかし、静的な顎位を考えることが咬合学の中心であったその時代に、動的な分野との橋渡しをする“全運動軸”の概念が日本から世界に発信された。定量計測だけではなく、定性計測が顎位と機能運動の把握に重要であるとの光を当てた。その定性化の概念について症例や動画を交え、大変詳しく解説していただいた。

そして後半では、臼歯による咬合支持と、犬歯誘導を考える前に、咬合調整の理論と実際の方法論に触れられた。犬歯の被蓋を受け入れて臼歯の干渉を調整することは、定性化の概念と咬頭嵌合位の確立により、すべての咬合治療に先行すると強調された。さらに咀嚼サイクルとゴシックアーチの咬合調整の前後を実際の症例で示しながら、調整により咬頭嵌合位が定点で再現可能になることを提示された。

的確な咬合調整を行うことで、咀嚼の運動はパターン化し、閉口時の Incursion（進入角度）が鋭角になり、ゴシックアーチのピークが出現、顎位獲得の第一歩となるということをお大変分かりやすく解説していただいた。

実際の咬合調整方法についてはオンラインセミナーを参照とのことで、約3時間の講演時間があっという間に過ぎるほど内容の濃い講演だった。

内藤先生のご講演を拝聴し、私自身も咬合に苦慮した経験があり、本講演で得た知識を明日からの臨床に生かしたいと思った。

（長谷川浩一）



令和6年 医療管理部新入会員セミナー

令和6年3月16日(土)19時から本会会館において、令和6年医療管理部新入会員セミナーが開催されました。本研修会は2021年（令和3年）10月以降に岡山県歯科医師会に入会された先生方を対象としており、本年度は23名の先生方にご参加いただき、医療管理部副委員長より「院内トラブル」「広告規制・定時報告」「立ち入り検査」「医療安全」「労務管理」「業務範囲」のパートに分けて資料説明や事例紹介などが行われました。限られた時間のためアウトラインのみの説明となりましたが、エッセンスはお伝え出来たと思います。参加された先生方は資料を確認しながら一生懸命に最後まで聴講くださいました。質疑応答の時間には「SNSでの広告」や「歯科衛生士の業務範囲」等についていくつかご質問をいただき、医院運営に必要な知識の再確認の場になったのではないかと思います。今回使用しました資料は、入会時に会員の先生方に配布しております「院内トラブル対策読本」「医療広告作成ガイド」「歯科医療安全マニュアル（立ち入り検査への対応）」「医療安全管理必携」「個人情報保護法」「歯科医院の労務管理 ポイント22」などとなります。

医療管理部では法改正などに合わせ、変更点があれば随時新しい情報や資料をホームページにも掲載していますので、今一度お時間のある時にこれら資料に目を通していただき、疑問点やお困りごとがありましたら何なりとお問い合わせいただければ医療管理部で責任をもって迅速に対応いたします。また、今期より全ての地区歯科医師会にお願いして担当していただいている医療管理部委員がおりますのでお気軽にご相談ください。

セミナーの最後にお時間をいただき、本多理事から「HIV陽性者歯科診療ネットワーク」の現状を報告し、改めてスタンダードプリコーションで対応できることやHIV陽性者の隠れ受診を防ぐためにも登録へのご協力をお願いしました。現在、会員の皆様のご協力で登録施設が319施設と他県と比べて群を抜いており、全国的にも注目されています。実りある事業にするため会員の皆様のご協力がいただければ幸いです。

（副委員長 此内浩信）



第4回 DHベーシックコース

令和6年3月24日(日)に第4回DHベーシックコースが開催されました。47名の歯科衛生士にご応募いただき、離職中の方や離職期間が長い方を優先とした抽選により20名の方にご参加いただきました。

内容は前回と同じく超音波スケーラーの実習で、受講者は事前にYouTubeで基礎知識や基本操作の動画を視聴して参加いただきました。岡山県歯科衛生士会から久本会長と三浦副会長、また岡山高等歯科衛生専門学院から有田先生、古林先生、井上先生、そして本会委員が参加者2人1組10グループのインストラクターをそれぞれ担当しました。はじめに自己紹介を兼ねたオリエンテーションの後、超音波スケーラーのマネキン実習として①歯肉縁上歯石の除去②歯周ポケット洗浄③根分岐部の洗浄、午後からは相互実習を行いました。今回はより臨床現場に即した実践的な内容を意識して、受講者自身で超音波スケーラーとバキューム操作を行う2ハンドの実習も行いました。

オリエンテーションでは受講者から「患者さんにスケーリングを行っているが、離職期間もありきちんと出来ているか不安」「時間をかけて指導してもらっていないが、毎日スケーリングをこなしている」といった声も聞かれました。

普段は日々の診療に追われる中で、“歯科医師や先輩歯科衛生士側は、マンツーマンでスタッフ教育を十分に行う時間を確保することが難しい場合”また、“スタッフ側としては、忙しそうにしている歯科医師や先輩歯科衛生士へ基本的な事を細かく聞く事にためらいを感じる場合”があることから、今回のベーシックコースのような個人のレベルに合わせたきめ細かいサポート、しっかりとした教育も離職防止につながる重要なポイントだと感じました。

アンケートから、1グループに1人のインストラクターなので指導や質問をより詳しく細かく行うことができると大変好評でした。離職期間があることで日常的な業務に不安を感じる方やキャリアが浅い方にとっても基本からしっかりと学び直す機会になったという感想をいただきました。

本会は引き続きDH復職支援マッチングサポート事業と合わせ離職防止、復職支援へとつながる歯科衛生士支援事業を行ってまいります。今回は本会歯科衛生士支援事業LINEを見て参加された方も多くおられました。今後もDHベーシックコース、DHスキルアップセミナー等のご案内を配信してまいりますので、ご登録がまだの方は、ぜひご登録のほどよろしくお願いいたします。

(副委員長 角南善章)

LINE登録はこちらの二次元コードから →



IDからもご登録できます。LINE友だち検索 → @739bkvn r



医療管理ニュース Vol.91

6月開始 !!

給与支払い時の定額減税額控除をお忘れなく

令和6年6月1日以後最初に支払う給与等につき源泉徴収を行う際から定額減税を行うこととなります。

対象者は、令和6年分の所得税に係る合計所得金額が1,805万円（給与所得者の場合は給与収入が2,000万円）以下である人です。また減税額は、次の金額の合計額です。ただし、その合計額がその人の所得税額を超える場合には、控除される金額は、その所得税額が限度となります。

- ① 本人（居住者に限る）所得税30,000円 住民税10,000円
- ② 同一生計配偶者及び扶養親族（いずれも居住者に限る）
1人につき 所得税30,000円 住民税10,000円

給与所得者に対する定額減税は、その給与等を支払う際に、源泉徴収税額から定額減税額を控除する方法で行われます。

給与の支払者は、

- ① 令和6年6月1日以後に支払う給与（賞与を含む）に対する源泉徴収税額からその時点の定額減税額を控除する⇒「月次減税事務」

控除しきれない部分の金額については、以後令和6年中に支払う給与等に係る控除前税額から順次控除します。

- ② 年末調整の際、年末調整時点の定額減税額に基づき精算を行う⇒「年調減税事務」

※住民税は令和6年6月給与の特別徴収を行わず、特別控除後の住民税の額の11分の1の額を令和6年7月から令和7年5月まで毎月徴収。

給与所得以外の事業所得や不動産所得などに係る定額減税

- ① 令和6年分の予定納税額からの控除

令和6年分の所得税に係る第1期分予定納税額（7月）から本人分に係る定額減税額に相当する金額（30,000円）を控除します。第1期分予定納税額から控除をしても控除しきれない部分の金額は、第2期分予定納税額（11月）から控除します。

- ② 確定申告における年税額からの控除

事業所得者等で確定申告を行う人については、令和6年分の確定申告の際に、定額減税を適用しないで算出した所得税額から定額減税額が控除されます。

詳しくは税理士にご相談いただくか、

定額減税 特設サイトで検索ください。



（香山 豊）

「舌は健康のバロメーター」 － 歯科医院で行うMFTと舌はがしー

3月17日(日)、「舌は健康のバロメーター～歯科医院で行うMFTと舌はがし～」と題して埼玉県草加市でオウル歯科を開業されている石塚ひろみ先生をお迎えしての講演会が開催されました。会場で36名、Webで96名の参加でした。正しい舌の位置や姿勢の説明に始まり、舌を鍛えるとどんな効果があるのか、単に口の機能維持・向上にとどまらず、「正しい方向に成長し、まっすぐな身体で、正しく加齢していくことを導く」ことなのだとか具体例を多く示しながら分かりやすくお話しされていました。舌がしっかりと口蓋に当たって押し上げていなければ、前方で頭部を支えるものが無く、代償として食いしばるという話は衝撃でした。食いしばっているのは自覚しており、長い間クラックが入っていた右下7番がついに破折し抜歯する羽目になってしまった私としては、これ以上悪化しないための解決策に出会えた気分でした。



後半は実習で、細いチューブを舌と口蓋だけで挟んでペットボトルから水が飲めるか、鼻と上唇でデンタルミラーの柄のようなものを挟めるか（昔、鉛筆でやっていた方もおられるはず）などにチャレンジしました。舌はがしのセルフトレーニングのあと、石塚先生によるデモもありました。皆、興味津々でその様子をのぞき込んでいました。

身体がなんとなく不調といった状態を改善するヒントになった、あっという間の90分でした。

(山本道代)



令和6年度 レクリエーション大会のご案内

岡山フィルハーモニック管弦楽団 弦楽四重奏 & 美食の宴 in ルネスホール



日本銀行としての幕を降ろした格調高い歴史に残るデザインの「ルネスホール」古典ギリシア様式が特徴的なホールでの岡山フィルハーモニック管弦楽団による弦楽四重奏。日曜日の昼下がり、バイオリン・チェロ・ビオラのハーモニー、豪華buffetランチと共に優雅な一時をお過ごしください。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 令和6年6月23日(日) 12:00～14:30
場 所 ルネスホール（岡山市北区内山下1丁目6-21）

TEL 086-225-3003

対 象 会員・会員家族
参 加 費 3,500円（5才未満無料）
定 員 100名（先着）

申込方法 FAXまたは申込みに記載の二次元コードにてお申し込みください。

申込締切 令和6年6月7日(金)



※ルネスホールには駐車出来ませんので、お車でお越しの際は近隣の駐車場をご利用ください。

参加者の方には後日、詳細をお送り致します。

ご不明な点は事務局担当 平井（TEL 086-224-1255）までお問合せください。



岡山フィルハーモニック管弦楽団



（イメージ）

令和6年度 レクリエーション大会報告

楽しい茶会

樹齢150年超のシダレザクラは近年この時期、薄桃色の花卉が満開に咲いているのですが、直前の寒さで膨らみかけた蕾が小雨に濡れ、開花はもう少し先の様です。このような津山、千光寺に於いて令和6年3月24日(日)「楽しい茶会」が18名の参加で催されました。

南 専務の挨拶のあと早川石峯住職と共に本堂で般若心経を読経、ありがたい講話を拝聴しました。そして色とりどりに盛り付けられた豪華お弁当を和やかにいただきました。

続いては場所を茶室（両忘庵）に移し、茶席が始まります。正客には木村副会長、次客には北



山理事。着物姿で貞森がお点前を披露しました。お茶席が初めての方もいましたが、お菓子や抹茶がとても美味しかったと皆様に喜んでいただき、嬉しく思いました。

最後になりましたが、準備から後片付けまで多くの方にお手伝いいただき、ありがとうございました。

(委員長 貞森平樹)

暑さに対するささやかな抵抗！

本会主催の会議・講演会にご参加の場合は

「クールビズ」

5月1日～10月31日

ご協力をお願いします。

御津歯科医師会

桃と葡萄



御津支部内でも当院の周囲には桃や葡萄の生産農家さんが多く、シーズン中は「うちで作ったけえ味見してえよ」なんて有り難い頂き物が連なり、診療室が良い香りでいっぱいになります。

当院前の道を北に進み芳賀佐山団地を越えると池のほとりに「清水白桃発祥の地」の石碑があります。清水白桃の名前こそ知っていましたが目と鼻の先が発祥の地だと患者さんから教えて貰った時には感動しました。桃の生育には日当たり水捌けの他にも肥の施し・水やり等、他人には教えぬ一子相伝の技があるそうです。ハチミツの様に甘い桃を下さっていた患者さんは交通事故で亡くなられてしまい、息子さんに技を継承する事ができなくて幻の清水白桃になってしまいました。

長年我が家が進物用にお願いしていた生産者さんも男手が無くなり販売をやめられ、入手できなくなっていました。患者さんから美味しい桃を頂くと、いつまでも食べたいとの思いから、跡取り（継承者）はいるのかとついつい心配になってしまいます。

同じく跡取り（継承者）がいて欲しい、美味しい葡萄の生産者さんがいます。先程の「清水白桃発祥の地」の石碑から更に北上した所にある板野農園さんです。板野農園さんは御夫婦2人のみで作られていて大量には出荷されていません。こだわりの強い御主人が長年に渡り丁寧に気を配って作られた葡萄達は本当に美しく美味しいです。発注してから枝から切り落とされる房は茎まで瑞々しく、他県の先生方に送ると驚かれます。見た目だけでなく噛んだ時の粒の弾力も生産地からの直送ならではのです。家庭用も売られていますが、我が家では時には進物用を自宅用に購入して贅沢なご褒美として味わっています。ほぼ毎年楽しみに頂戴しているのですが、ネット申し込みを可能にされていて直ぐに売り切れてしまい、我が家でもうっかりして購入できない年がありました。それ以来時期が来るとHPを日々確認して「出荷可能」になると直ぐ購入できるようにしています。きっとSNSになって上げたら生産者さんから怒られてしまいそうですが、会報誌なら良いかと思い紹介させて頂きました。

もう一か所ご紹介します。初めて訪れたのは20年前です。先日久しぶりに訪れましたら店舗が拡張され、お花屋さんメインだったのがカフェメインのお店になっていました。レイクサイドガーデンというお店です。岡山駅から車で20分の距離なのに、屋内外にゆっくり水辺を見ながら寛げる席もあり気分転換にはオススメです。わんちゃんメニューもありますので、愛犬とのお出掛けにも良いと思います。

（モニター 大月 要）



玉島歯科医師会

湊町 玉島

倉敷市玉島は旧玉島市だったことをご存じですか？ 1967年に倉敷市・児島市・玉島市の3市が合併し倉敷市玉島となりました。江戸時代から玉島港を中心に港町として栄えた街です。現在は新倉敷駅ができ、新幹線の停車駅として駅前には整備され、マンションや大型スーパーが多数存在し、駅裏には作陽大学、昨年から作陽高校が開校し、学生さんも多くなりました。ただ、国道429号線（旧2号線）より南側は古き良き玉島の町並みが残っています。

ご存じの方も多いと思いますが、玉島には円通寺があります。霊場として開創され、良寛さんが十数年修行をされたと言われる曹洞宗の寺院です。周囲には円通寺公園があり四季折々の花を楽しむことができます。駐車場の脇には鐘の鳴る丘展望台があり、玉島全域が見渡せます。

円通寺から港の方に降りて行くと、玉島の古い町並みが広がります。玉島には、通町・清心町・銀座・栄町・港町の5つの商店街があり、毎月第二日曜日に「備中玉島みなと朝市」が開催されています。レトロな商店街で、おいしい物や素敵なものがたくさんあります。玉島中央町には美観地区ほどではないですが、白壁の建物が並んでいる場所もあり、すごく落ち着いた街並みを見ることができます。



そこから、少し北に向いて歩くと「甘党の店やまと」というお店があります。知る人ぞ知るおはぎの専門店です。平日でも行列ができ、朝9時の開店なのですが、11時位には売り切れてしまうことがあるのでご注意ください。

また、玉島図書館の南にある溜川にはドラム缶を繋げて出来たドラム缶橋という浮き橋があったりもします（笑）。

旧玉島市街地には、まだまだ紹介しきれない場所やお食事処があります。先生方も一度玉島地区を散策してみてもいかがでしょうか？

（モニター 柴田豊文）

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

第24回 介護保険セミナー

令和6年3月3日(日)、倉敷市内歯科医師会協議会主催「第24回介護保険セミナー」が開催されました。コロナ感染症も第5類に変更され通常の形での開催が可能となったので、今年度は「市民向けセミナー」を前面に押し出し新しい試みとして吉本興業より「あるある探検隊」の漫才師コンビ“レギュラー”の松本康太さんと西川晃啓さん（「介護芸人」として介護職員初任者研修、健康ウォーキング指導士、レクリエーション介護士1級を取得）をお招きしてご講演いただきました。

倉敷歯科医師会 大森 潤会長のあるあるネタを織り交ぜた楽しい挨拶、伊東香織 倉敷市長の代わりに出席いただいた辻 一幸保健福祉局参与健康福祉部長の市長メッセージ代読の後、講演開始。つかみにあるあるネタでスタート、介護の道をお笑いへ取り込んだいきさつ、会場を引き込んでのレクリエーション介護「パラレルアクション」による脳のトレーニング実演、芸人としての失敗とフォローの在り方、それをデイサービス等で行った際の逸話、介護とは自立支援である



ということ踏まえての家族内での方針決定の重要性、誤嚥性肺炎に注意が必要なこと、かなり高度な内容に笑いを取り混ぜ会場をわかせながらの講演です。そして最後にアヒル口での発語の聞き取り訓練「満腹アヒル何食べた（レギュラー松本オリジナル）」集中力と考える力強化、嚥下機能強化の意図まであるそうです。

これら、介護レクの冊子「現場でウケる！よしもと芸人の介護レク 46選」の紹介をはさんで、岡山住みます芸人のコンビ“ザ・ピーチ”の江西あきよしさんとハロー植田さんが登場し質疑を行いました。会場から「デイサービスに来てもらったらいくらかかるか」「失敗したことはなかったか」「短い言葉で面白いことばであれだけ面白いと言えるのはどれだけ考えているんですか」「いろいろな介護施設を訪問されたと思いますが一番楽しかったこと、うれしかったこと、失敗したことを教えてほしい」どんどん質問が飛び出してきていました。

プロの芸人さんはこうやって盛り上げながら聴衆を引き込み講演を進めていくのかととても感心しました、参考にさせていただくのは難しいですが。一般の方にもこれを機会にこの介護保険セミナーにもっと関心持っていただけたらいいなと思います。

（都窪歯科医師会 葛西健司）



吉備歯科医師会

親睦旅行

令和6年3月20日より一泊二日の日程で親睦旅行が開催されました。今回の目的地は福島県の福島原子力発電所です。どうしても自分たちの目で福島県の復興の今を確かめてみたいという水川会長の長年の願いから実現いたしました。しかしながらにせ遠い福島県、行程は超過酷なものとなりました。

早朝5時50分岡山駅改札口前集合！多くの参加者は総社駅5時3分の桃太郎線始発乗車で夜明け前からの旅立ちとなりました。その後のぞみ号始発便、東北新幹線、更に郡山駅からマイクロバスを乗り継いで目的地の浜通りの福島県双葉町の原子力災害伝承館に到着したのは午後1時過ぎでした。しかも直近のJRダイヤ改正で新幹線車内販売サービスは縮小され、ここまで岡山駅のコンビニで買ったおつまみと飲み物だけ。更に午後1時30分からの語り部による講和が始まるため、ランチは至極簡単なものとなりました。現地は荒天でみぞれを伴う強風です。

次に向かったのが約2キロ離れた震災遺構の浪江町立請戸（うけど）小学校跡です。ここは平成23年3月11日午後2時46分東日本大震災が発生し震度6強の地震が襲い、直後に沿岸部では15.5mの大津波が家々を飲み込みましたが、教職員の的確な判断と速やかな行動により全員難を逃れました。その後の原子力発電所爆発により町民は遠方への長期にわたる避難を余儀なくされました。海岸線沿いの鉄筋コンクリート造りの立派な小学校です。吹きさらしの1階は津波による破壊が著しい当時に近い状態で保存されています。体育館内には卒業証書授与式の懸垂幕も残っています。時計も2時46分で止まっています。津波は2階床上10cmまで達しましたが被害は少なかったようです。ここからは東京電力福島第一原子力発電所の排気塔も望めます。黒板には卒業生等からのメッセージが寄せられていました。「全員で命の種を紡ぐことができたのは奇跡でなく必然だったのかなという気がしてます」会長と亀山はひと月前に同じ境遇下の能登半島輪島市を訪ねたばかりです。あの時の記憶がよみがえり再び涙腺が崩壊しました。あれから13年経ちました。周囲には民家もぼつぼつ点在するも人の気配は全くありません。気持ち悪いほど静かな風景です。付近の高速道路には現在の放射線量を示した標識も設置されていて依然として緊張感が高まります。復興への道はまだまだこれからなのかもしれません。

その後、原発を遠く横目に富岡町の伝承施設にも立ち寄ってから再び郡山駅前のホテルまで戻りました。お待ちかねの食事処はホテル近くの「鶴我」。地元の會津会席料理を頂きました。特にさくら刺の馬肉レバーは絶品でした。またソウルフードなのか？シイタケの天ぶらと全く見分けのつかない「天ぶら饅頭」も美味でした。地酒飲み比べセットでいろんな日本酒も堪能してやっと満腹感に浸ってきました。粉雪舞う寒い夜となりましたが、皆さん大満足で長～い一日がやっと終わりました。

快晴となった翌日は午前8時30分に出発。今度は浜通りではなく反対側の会津を目指します。1時間程で到着した「道の駅猪苗代」は一面の銀世界！風もきつく雪国を肌で体感。地元の偉人・野口英世記念館、世界のガラス館、猪苗代地ビール館を次々と訪ねましたが、お目当ての猪苗代湖遊覧船は残念な

から降雪により欠航となってしまいました。一瞬だけ雪が止んで会津磐梯山を背景に記念撮影してご当地喜多方ラーメンを食べて暖まってから郡山駅へ。朝発生した茨城県南部での地震の影響もなく、お土産を大量に買い込んで再び新幹線を乗り継ぎ、午後7時過ぎには岡山に戻ってきました。皆さん疲労感マックスで散会の挨拶もなくさっさと家路につきました。

「あの日」から日常の生活が止まったままの町を訪ね、日々の平穏な暮らしがいかにかに幸福であるか、ほんの少しだけですが再び理解できたような気がしました。輪島市でもそうでしたが地元を愛する心は皆さん一緒です。一日でも早く時計の針が元に戻る日がやってくることを願って止みません。「人のいない町」へ、思い出深い旅行になりました。

(モニター 亀山達弘)



医療法人設立認可申請書の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健医療部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

令和6年度 第2回

事前相談に係る相談用申請書 提出期限 令和6年6月17日(月)

本申請に係る申請書 提出期限 令和6年8月19日(月)

～広報理事のひとり言～

4月14日(日)本会会館で行われた診療報酬改定講習会リハーサルに出席させていただいた。まず、社保理事、委員の先生方の熱意、使命感に圧倒された。厚生省役人が作った極めて難解な改定内容を、自分の診療時間、プライベートの時間を費やし、読み解き、多種多様な会員の先生方がそれぞれ対応できるように少しでもわかりやすく伝達すべく奮闘されていた。県歯のスタンスとしては、活用できるお金はぜひ活用願いたいということである。

このリハーサルで感じた私なりの診療報酬改定への主な取組みを述べたいと思う。あくまでも私の私見であり、会報にそぐわないかもしれないが、共感できるところがあれば参考にしていただきたい。

【歯科外来・在宅ベースアップ評価料】

- ・コロナ感染症の助成金申請でさえ四苦八苦した私にとって100倍以上難しい。
- ・自分の懐事情をお上に曝け出して審査を受ける。それほどお上は信頼できて偉いものなのか？
- ・うまくできたとしても、2年後にはしごをはずされた時に基本給を下げるができるのか？反感を買うのは目に見えている。

他諸々あるが、この施策に多大な時間を費やすより、少し多めに気持ちを込めて昇給させてもらい、スタッフへの感謝にしたい。

【医療DX推進】

ごく普通に地域医療を行っている私にとってはほぼ無関係。施設基準のハードルも高く、多大なコストをかけてまで行う必要はない。

【口腔管理体制強化加算（口管強）】

今の“か強診”にあたるものだが、たくさんの項目に加算点数がつけられている。

今後も推進されていきそうなので対応したい。ネックとなるのが口腔外バキュームと歯科往診。口腔外バキュームは以前と比べると安価になっており、歯科往診さえクリアできれば・・・

【口腔機能管理料】

フレイル対応に国の方針が向いており点数アップ。今後もその傾向は続くと思われるため、今のうちに体制作りはしておきたい。

最後に県歯社保関連の先生方、事務局の方々に敬意を表し稚拙なひとり言を終わりとしたい。

「所 感」

御津歯科医師会 磯島 修

この年になって、自分の歩いて来た道を振り返れば、『自然は永遠 人間は無常』と教えて下さった中学校の国語の先生も、今は魂のみを残し、去られました。この言葉の真意を当時15才の少年は、読み取る事ができませんでした。半世紀の時を経て、やっとしみじみ言葉の意味の重さを感じることが出来る様になりました。生きている間に自分なりであっても、気づけたことがせめてもの救いです。

さて、ある方が「たとえ、一人の患者さんにでも感謝されていれば、自分はこの仕事をして良かったと思うと良いです」と言われていました。私は私なりに歯科医師という仕事を一生懸命してきたと思います。又、約40年仕事が出来たことは、倅せで感謝しています。もちろん反省点も多々あります。

そして、今やっとささやかな自分の為の時間とささやかな自分の楽しみを考え、少しずつそれに向かっていこうとしています。自分をプロデュースできるのは自分であり、人生は『Time and tide wait for no man』（歳月人を待たず）です。

皆様のこれからの人生に幸多き事を祈っております。

ご拝読ありがとうございました。



私は今、良いものは古くなくても大切に使うことへの楽しみを思い出し、味わっております。

今回は 熊代 進 先生（御津歯科医師会）をご紹介します。

歯科 国保の ペえじ vol.20

後期高齢者組合員の皆様へ 所得割賦課額の賦課方法が変更になります！

令和6年4月より、後期高齢者組合員が開設・管理者の診療所で被保険者資格を有している家族や従業員がいる場合には所得割が賦課されます。

令和6年度 後期高齢者組合員の保険料

※廃院又は休院している後期高齢者組合員は、後期高齢者賦課額（¥5,000）のみで令和5年度と変更はありません。

あなたは、後期高齢者組合員で診療所の開設・管理者ですか？

いいえ



後期高齢者賦課額¥5,000
のみ賦課



はい

あなたの診療所には、ご自分以外に全国歯に加入している家族や従業員がいますか？

いいえ



後期高齢者賦課額¥5,000
のみ賦課



はい

後期高齢者賦課額（¥5,000）と併せて所得割（6.5/1000）が賦課されます。

職員会議

3月19日令和5年度最後の職員会議が行われました。人事の報告にて今期で退職される学院講師お二人と事務職員お一人の紹介と花束贈呈をいたしました。

日名 雅彦先生は令和12年より24年間「微生物学・口腔微生物学」を学生にお教えくださいました。最後はご自分でも納得できる授業ができたと話され、新年度からはご趣味であった日本史を大学に入られ勉強されるとのことで学問に対する飽くなき追求心に感心いたしました。

平岩 弘先生は平成20年より16年間「衛生行政」という科目に携わってられました。多岐わたる法律と関わりのある科目ということで噛み砕いて学生に教えるにあたり随分工夫やご苦労をされたのでないかと想像いたしました。

お二人とも学生が興味を持って聞いてくれる授業の組み立てと資料作り、定期試験問題の作成、国家試験の補講など様々にお心を砕いてくださったと思います。このような先生方がおられたからこそ何年にも渡り学院の国試合格率が100%近くを保っているのだと思います。

また、5年に渡って務めてくださった小松原 敬三事務長も退任なさいます。それまでの経歴を生かして様々に気転を効かしていただき、事務的な面から大いに学院を支えてくださいました。お三人の方々本当にありがとうございました。

新年度からは新たに3名の学院講師、2名の客員講師と新事務長を迎えます。また、41名の新入生が入学し気持ちも新たに関係する方々と一丸となって学院を盛り立てていきたいと存じます。

学院は岡山県歯科医師会の会員の皆さんが協力して将来の歯科衛生士を育てていく場です。学院の方から会員の皆様方に専門科目の学院講師として、あるいは臨床実習協力医院の講師として会員の皆さんに多々お願いすることもあるかと存じますが、その際は是非お力添えいただきたくよろしくお願い申し上げます。

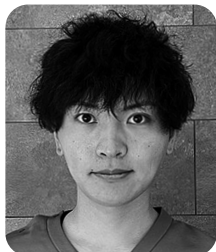
(学院長 木村里栄)



新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

あさの けいじ
浅野 圭二



玉島歯科医師会

かしわじま歯科・小児歯科

〒713-8123 倉敷市玉島柏島5036-2

TEL (086) 454-8461 FAX (086) 454-8462

生年月日 平成2年4月18日 (34歳)

出身大学 大阪歯科大学歯学部

経歴・職歴

2015年3月 大阪歯科大学歯学部 卒業
4月 岡山大学病院卒後臨床研修センター 研修
2016年4月 (医) しんくら歯科医院 勤務
2024年4月 かしわじま歯科・小児歯科 開業
現在に至る

入会日

令和6年4月1日

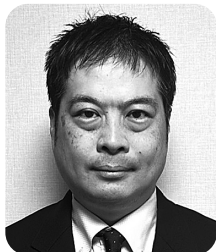
趣味

サウナ, 動画作成

抱負

歯科医師会への入会を通じ、地域社会への貢献に尽力します。家族、スタッフとの時間を大切にしながら働き、現状に満足せず、積極的に学び、より良い治療を提供していきます。

たなべ のりまさ
田邊 憲昌



玉島歯科医師会

タナベ歯科医院

〒710-0252 倉敷市玉島爪崎140-1

TEL (086) 526-2100 FAX 未定

生年月日 昭和51年10月16日 (47歳)

出身大学 岩手医科大学歯学部

経歴・職歴

2002年3月 岩手医科大学歯学部歯学科 卒業
2006年3月 岩手医科大学大学院歯学研究科 博士課程修了
2007年4月 岩手医科大学助教 (歯科補綴学第二講座)
2015年4月 岩手医科大学特任講師 (補綴・インプラント学講座)
2019年12月 岩手医科大学准教授 (補綴・インプラント学講座)
2023年3月 岩手医科大学特任教授 (補綴・インプラント学講座)
現在に至る

入会日

令和6年4月1日

趣味

スポーツ観戦

抱負

約30年ぶりに地元岡山に戻り、6月から歯科医院を開院予定となりました。地域医療に貢献できるように精進したいと思いますので、至らない点多々あるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

みやけ かおり
三宅 香



玉野市歯科医師会

三宅歯科医院

〒706-0314 玉野市山田3176

TEL (0863) 41-1031 FAX (0863) 41-1041

生年月日 昭和39年10月19日 (59歳)

出身大学 鶴見大学歯学部

経歴・職歴

1990年3月 鶴見大学歯学部 卒業

1991年 岡山大学歯学部小児歯科学講座入局

2014年 三宅歯科医院 勤務

現在に至る

入会日

令和6年4月1日

趣味

茶道

抱負

祖父が大正・昭和と、父が昭和・平成と100年以上頑張ってきたので、私も令和に、地域の皆さまに愛される診療所になれるよう頑張りたいと思っています。

岡山県歯科医師会

事務局新職員の紹介

4月より新職員3名を迎え、新体制となりました。今後とも宜しくお願いいたします。



書記 吉田 充希

4月1日から岡山県歯科医師会で働き始めました吉田充希と申します。私は会館運営事業部会を主に担当しています。補助として連盟も担当しています。社会人としてまだまだ経験不足で未熟なところが多いですが、先生方や役員の方々のお役に立てるよう精一杯頑張っていこうと思います。



書記 清水 美侑

初めまして。4月1日から岡山県歯科医師会でお仕事をさせていただいています清水美侑と申します。女性活動支援部、渉外部、共済事業部会を担当することになりました。補助として、広報部を担当します。出身は新見です。新見の大好きなところは、自然豊かで澄んだ空気が吹いてるところです。これから新しい環境で学びながら成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



書記 原田 莉奈

4月から新入職員として働かせていただいています原田莉奈と申します。情報管理部・調査事業部会の担当をしていて、医療管理部の補助をさせていただいています。慣れないことばかりで未熟な点もあると思いますが、よろしくご指導くださいようお願い致します。

私は、総社市出身で玉島商業高校に通っていました！高校では皆勤賞を獲ることができて嬉しかったです。魚は苦手ですが、お肉が大好きです。どうぞよろしくお願い致します！



訃

報

故 畦平 智友美 先生

享年59才（令和6年3月17日 ご逝去）

岡山市北区御津字垣1687-2



故 大塚 邦博 先生

享年76才（令和6年4月1日 ご逝去）

倉敷市昭和2丁目4-23-801



故 平田 晋三郎 先生

享年92才（令和6年4月6日 ご逝去）

備前市伊部1781-1

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

3月末日現在 正会員数1,027名

◎新入会（詳細は新入会員の頁で）

浅野 圭二 正会員 玉 島 P37

田邊 憲昌 正会員 玉 島 P38

三宅 香 正会員 玉野市 P43

◎診療所の名称変更

大前 正雄 正会員 津 山 P27

[新] 医療法人オーラルビューティー & ヘルスケア
大前歯科・矯正歯科

◎診療所の移転

黒住 忠正 正会員 岡山市 P12

[新]（診）岡山市北区中仙道二丁目6-10

◎死亡

畦平智友美 正会員 御 津 P24

大塚 邦博 正会員 倉 敷 P30

平田晋三郎 正会員 和 気 P47

（P = 会員名簿のページ）

5月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保2月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{28}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額

- (2) 収入割保険料（令和5年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 令和6年度 前期分会費 正会員 第1種 19,000円

- 正会員 第2種 9,500円

- (2) 福祉共済保険料（6月分）

- (3) 年金保険料（6月分）

3月 会の動き

1日	広報部編集委員会（集稿）	岡山高等歯科衛生専門学院 第64回卒業証書授与式
2日	審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 新入会員社保研修会	10日 第148回学術集談会（会場＋Web） 岡山プライマリ・ケア学会 第30回学術大会
3日	第8回おかやまスポーツフェスティバル（ジップアリーナ岡山） 岡山歯科技工専門学院第49回卒業証書授与式 学院 第33回歯科衛生士国家試験 国保組合 第94回通常組合会	11日 学院 3月教務会議 12日 歯科往診サポートセンター評価会議 救急蘇生講習会（岡山市歯科医師会 ～ 13日） 総務部調査事業部会委員会・情報管理部会
7日	令和5年度第2回岡山県訪問看護推進協議会 理事会 広報部編集委員会（初校）	13日 BCP打合せ 14日 日本歯科医師会 第202回臨時代議員会（～ 15日） 令和5年度第2回岡山産業保健総合支援センター運営協議会 広報部編集委員会（二校）
9日	都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 第148回学術集談会講師打合せ	15日 学院 臨床実習医院講師連絡協議会

16日	「フッ化物セミナー」講演録画 医療管理部新入会員セミナー 女性活動支援部セミナー講師打合せ		
17日	女性活動支援部セミナー「舌は健康のバロ メーター」(会場+Web)		
18日	岡山県医療審議会 学院 岡山地区歯科衛生士養成機関専任教 員連絡協議会		中国地方社会保険医療協議会岡山部会 医療管理部小委員会
19日	日本学校歯科医会 第110回臨時代議員会 岡山市歯科医師会 第28回臨時代議員会 学院 3月職員会議	26日	社会保険部小委員会 学術部正・副委員長会 (Web) 学院 第33回歯科衛生士国家試験合格発表
21日	理事会 第14回岡山県歯科医師福祉共済会総会	27日	8020推進財団評議員会 (日歯) 医療管理部正・副委員長会 国保組合 第2回全国歯科医師国民健康保 険組合岡山県支部理事会
22日	広報部編集委員会 (終校)	28日	令和5年度第3回スポーツ歯科委員会 (日 歯) 教育庁保健体育課と面談 岡山県健康推進課と面談 理事会 学院 新入生オリエンテーション
23日	日本地域包括ケア学会第5回大会スピンオ フ企画	29日	令和5年度都道府県歯科医師会地域保健・ 産業保健・介護保険担当理事連絡協議会 (日歯) 岡山大学歯学部新任教授ご就任お祝いの会
24日	第4回DHベーシックコース 文化事業部会レクリエーション「楽しい茶 会」(千光寺 津山)	31日	第195回臨時代議員会正・副議長と打合せ 第195回臨時代議員会 社会保険部小委員会
25日	NPO法人災害時警友活動支援ネットワーク 講演会「大規模災害時における多数遺体 の検視・身元確認・検案の課題」		

5月・6月 本会の予定

5月1日	BCP打合せ 広報部編集委員会 (集稿)		部会 (Web)
2日	理事会	15日	公衆衛生部正・副委員長会 医療管理部正・副委員長会 国保組合 全国歯科医師国民健康保険 組合第2回報酬審議会
8日	国保組合 全国歯科医師国民健康保険 組合第2回報酬審議会	16日	8020推進財団監事会 理事会 広報部編集委員会 (二校)
9日	理事会	17日	学院 第3回学院関係者評価委員会, 第1回学院運営協議会
10日	広報部編集委員会 (初校) 学院 第1回学院監査・監事会	19日	文化事業部会レクリエーション「備前
11日	審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会		
14日	総務部調査事業部会委員会・情報管理		

焼窯元見学と土ひねり体験」
「令和6年度災害歯科保健医療チーム
養成支援事業」演習補助者養成研修
会(Web)
20日 支払基金 審査運営協議会
22日 広報部編集委員会(終校)
厚生部共済事業部会幹事会、委員会
23日 理事会
24日 第138回都道府県会長会議
中国地方社会保険医療協議会岡山部会
25日 九州歯科大学中国地区連合会令和6年
度総会懇親会
中国地域歯科医療管理学会第1回役員
会・懇親会
26日 日本法歯科医学会第18回学術大会
28日 介護サービス博覧会中四国～マッチン
グプラザ2023～(～29日)
国保組合 全国歯科医師国民健康保険
組合第1回調査委員会
29日 8020推進財団理事会

30日 理事会
6月3日 広報部編集委員会(集稿)
6日 理事会
9日 歯科助手資格認定講習会 閉講式
13日 第203回日本歯科医師会定時代議員会
広報部編集委員会(初校)
15日 松本歯科大学同窓会岡山県支部「社保
講習会」
19日 医療管理部正・副委員長会
20日 理事会
広報部編集委員会(二校)
23日 文化事業部会レクリエーション「岡山
フィルハーモニック管弦楽団 弦楽
四重奏&美食の宴inルネスホール」
25日 広報部編集委員会(終校)
27日 岡山健康づくり財団定時評議員会
理事会
30日 第196回定時代議員会

5月・6月 地区歯科医師会の予定

5月8日 玉野市 理事会
9日 津山 定例会
10日 岡山市 理事会
児島 理事会
玉島 理事会
笠岡・小田 電子理事会
14日 真庭 第7回理事会
19日 瀬戸内市 支部日帰り旅行
22日 津山 理事会
24日 岡山市 理事会

倉敷 定例理事会
都窪 理事会
26日 倉敷 学術セミナー
29日 和気 総会
吉備 理事会
30日 倉敷 障がい者歯科コンサルテーシ
ョン
赤磐 総会、第二回診療報酬改定講
習会

6月6日	岡山市	四役会	14日	岡山市	理事会
	津山	定例会, 定時総会		倉敷	倉敷市内歯科医師会協議会
7日	児島	理事会	15日	都窪	定時総会
	玉島	理事会	20日	勝英	総会
	都窪	理事会	21日	倉敷	定例理事会
	井原	定時総会	22日	児島	定時総会
9日	倉敷	第48回歯の健康フェア	26日	津山	理事会
10日	笠岡・小田	電子理事会		玉島	定時総会
11日	真庭	6月例会・定時総会		吉備	総会
12日	玉野市	理事会	27日	倉敷	定時総会
	高梁	総会	28日	岡山市	理事会

※こちら編集室※

「新年度」

熊澤 孝祐 年度末の慌ただしさから新年度を迎え、会員の先生方体調を崩されたりしていませんか？

家庭や仕事において、年々やりたいこと、やらないといけないことが増えて有り難く、嬉しく思うと同時に弱気になる自分がいます。そんな時に改めて家族のサポートや日々診療を共にするスタッフに力をもらっている事に気付きます。感謝の気持ちを持って周りに刺激を与えられるよう成長していきたいと思います。

県の広報委員においても、より良い情報発信ができるよう努めていきます。今年度もよろしく願いいたします。

Thinking ahead. Focused on life.

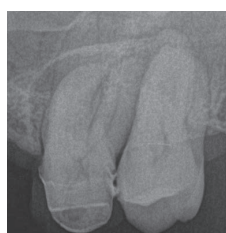
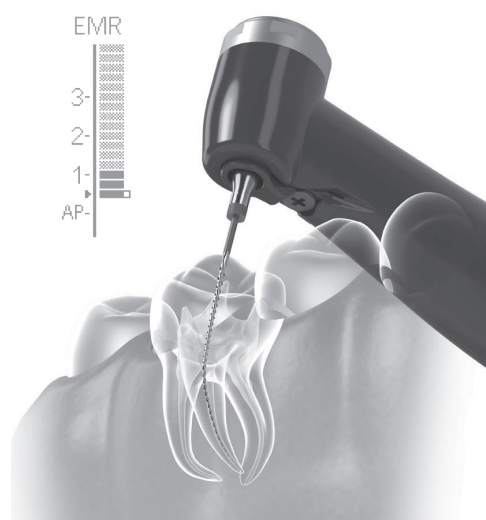


根管長測定機能付きモーター

Tri Auto ZX2+

新世代の回転駆動 "OGP2モード" 搭載

トライオートZX2+は新搭載のOGP2モードによってファイル破折のリスクを大きく低減し、より安全で快適なエンド治療の実現を目指します。様々なファイルに対応し、穿通、グライドパス、拡大形成の治療工程を1つのモードで完了できます。これまでのトライオートシリーズと同様に、根管長測定機能を内蔵し、根尖付近まで到達すると回転が自動停止するため、エンドモーターに慣れていない方も安心してご使用いただけます。



術前



術後



術後の経過は画像を提供いただいた医院様での一例です。症例提供：牛窪敏博先生(U'sデンタルクリニック)

発売 株式会社 モリタ 大阪本社：大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06. 6380 2525 東京本社：東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161

製造販売 株式会社 モリタ製作所 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 T 075. 611 2141

販売名：トライオートZX2 一般的名称：歯科多目的治療用モーター 機器の分類：管理医療機器（クラスⅡ） 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号：228AHBZX00040000

お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800. 222 8020 フリーコール

夢システム誕生

歯科DX革新 AI・音声歯周病検査

歯周病 検査と記録も一人で完結!!

Perio-chart Pro-Voice

大幅時間短縮

2ライセンス

院内・訪問診療同時活用

ポイント!

- ① 国際基準 WHO FDI 方式
- ② 検査値 自動算出機能
- ③ 症例報告作成活用

「右上 7」

「4」

「3」

「3」

自動復唱機能
耳で確認

業務効率・生産性向上

業務統合・一元管理

画像
治療説明

視診
歯周検査

Web
スマホ予約

Web
スマホ問診

AI-Voice

AI・音声電子カルテ統合システム

XR-10i

歯科電子カルテ統合システム

自由診療
提案見積

訪問先で
カルテ入力

患者さま
着信情報

自動精算機

THS 東和/ハイシステム
TOWA HI SYSTEM CO.,LTD.

AI・音声お問い合わせ先
0120-108-588



※Hi Dental Spirit および THS のロゴマークは当社登録商標です。※HIRDB および JP1 は (株) 日立製作所の登録商標です。※iPad は Apple Inc. の商標です。※Recware は (株) 日立情報通信エンジニアリングの登録商標です。※その他記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。※本カタログに掲載された製品は医療機器に該当しません。

東和/ハイシステム 検索
TEL 086-243-3003